



## 管 理職の挨拶

~50周年を迎えて~

校長 飯窪 美紀子

3年目になりました、校長の飯窪です。今年度、相模原支援学校は創立50周年を迎えます。この節目の年を、子どもたちと一緒に祝いできることを、とてもうれしく思います。

相模原支援学校は、これまで多くの児童・生徒、そして保護者の皆様とともに歩んできました。50年という長い歴史の中で、地域の皆様のご支援とご協力により、多くの成果を上げることができたことに感謝申し上げます。

本校の教育目標は、「学びたい」「わかる」「できた」がつながる授業をつくり、自分らしく社会に参画する力を伸ばすことです。目標を実現するために、今年度も次のことに重点的に取り組み、教育活動を進めていきたいと思います。

まず、昨年度に引き続き、安全で安心な教育環境の充実を図るために、必要な修繕や環境美化を進めています。工事期間は、長期休業中を予定しています。

次に、地域との連携を強化し、地域資源を活用した教育活動を推進していきます。これまででも、地域の皆様の協力により、児童・生徒が地域社会で活躍できる力を育ててきました。地域のイベントや活動に参加することや地域の皆様と一緒に取り組む教育活動をとおして、児童・生徒が地域の一員としての自覚を持ち、社会とのつながりを感じることができると考えています。さらに、地域の皆様からのご意見をいただき、児童・生徒の学びをより充実させていきたいと思います。

50周年を迎える令和7年度、私たちはこれまでの歩みを振り返りつつ、新たな目標に向かって進んでまいります。児童・生徒一人ひとりが自分の可能性を最大限に發揮できるよう、全力でサポートしてまいります。今年度も、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

左から査澤教頭、飯窪校長、蒲原副校長



副校長 蒲原 泰広

## ~安心して挑戦できる環境づくり~

このたび、三ツ境支援学校から副校長として着任いたしました蒲原です。毎朝、相模線に揺られながら通勤しています。車窓越しに見える丹沢の山々を眺め、大自然から力をもらったような清々しい気持ちで正門を通っています。相模原ののどかな環境、そこに息づく温かい雰囲気、そして、子どもたちの笑顔に囲まれて心あらたに日々を過ごしています。

今年、相模原支援学校は50周年という節目を迎えます。長い歴史の中で築かれてきた確かな歩みを引き継ぎながら、これからの未来を見据えた新しい一歩を、子どもたち、教職員、そして地域の皆さんとともに踏み出していきたいと考えています。

私は、子どもたちが安心できる居場所をつくり、「できた!」「わかった!」という実感を重ねられる毎日を支えたいと思っています。失敗をおそれず、友だちや先生と一緒に何事にも自分から挑戦できる環境を整え、互いを認め合える授業や活動を積み重ねていくことが、何より大切だと感じています。

教職員と力を合わせチーム相模原支援として、子どもたち一人ひとりの学びと成長を丁寧に支えてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



教頭 査澤 由香

## ~新しい毎日、一緒に楽しみましょう~

はじめまして。この春から相模原支援学校で教頭を務めさせていただいております査澤です。私も新入生のみなさんと同じく、新しい環境にドキドキしながら毎日を過ごしていましたが、今では少しずつ学校にも慣れてきました。登校してくる児童・生徒のみなさんと交わす「おはようございます」のあいさつが、とても楽しみになっています。

学校は、子どもたちが安心して過ごせる場所であってほしいと願っています。そのために、私自身も教職員の一員として、子どもたちの笑顔と成長をしっかり支えていきたいと思っています。

また、学校はご家庭や地域の皆さんに支えられてこそ、子どもたちにとってより良い学びの場となります。日ごろからあたたかく見守り、ご協力いただいていることに、心より感謝申し上げます。

まだまだ学ぶことの多い毎日ですが、「子どもたちのために」という想いを大切にしながら、日々取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

# ご入学、進級おめでとうございます

小学部1年担任

ようこそ！相模原支援学校へ

学校の桜も満開の中、小学部1年生の6名が入学してきました。服装もバッチャリ決まって、みんなの表情も誇らしきに見えました。就学前の園の体育館とは比べもつかないほど大きな部屋に椅子がたくさん並んでいて、いきなりたくさんの人の注目を浴びて座っているのは、ちょっとドキドキでしたが、みんな頑張って最後まで参加することができました！！学校生活が始まり、とまどったり不安だったりする様子も見られますが、休み時間には、好きなもので遊んだり、中庭でたくさん体を動かしたりして、徐々にそれぞれ楽しみを見つけています♪これからもっと楽しいことやできることを増やして、のびのびと大きく成長していくってほしいと思います。また、1年生6名のほかに3名のお友だちが新たに仲間になりました。支援学校で楽しく学んでいきましょう！

高等部1年チーフ

新たな挑戦へ

天気にも恵まれ、爽やかな春の日差しが降り注いだ4月7日に高等部は新入生32名が入学し、4クラスで新しい学校生活がスタートしました。

ここから32人32色の高等部での生活が始まります。今までに経験したことのないことにも沢山挑戦する機会があるかと思いますが、楽しみながら一緒に、1日1日を大切に過ごしていきましょう。



中学生になりました！

中学部1年担任

満開の桜の中、中学部に新入生12名が入学しました。はじめは慣れない環境や友だち、教員にドキドキ緊張しているような様子が多かったですが、学校の予定や場所、友だち等に少しずつ慣れていき、笑顔が多く見られるようになりました。新入生歓迎会では、自己紹介カードを作成し、一人ひとりしっかりと自己紹介することができ、学年だけでなく学部の友だちとも交流を深めることができました。これから、様々な授業や行事が始まっていますが、いろいろなことに興味を持ち、たくさんのことについてチャレンジしてほしいと思います。楽しい学校生活を

一緒に送りましょう！



分教室1年担任

分教室へようこそ！

4月7日（月）分教室1年生12名が入学し、分教室は全員で40人になりました。入学式は緊張した面持ちでしたが、分教室での学校生活に慣れてくると、徐々に緊張もほぐれ、クラスの話し合いも和気あいあいとできるようになりました。生徒たちは、高等部の生活や仲間との思いで作りをとても楽しんでいます。新入生歓迎会では、先輩たちと親睦を深め、3学年みんなで楽しみました。未来に向けて仲間と励まし合い、切磋琢磨していきましょう。

※写真は後輩の入学を楽しみにしていた2年生が描いてくれた黒板アートです♪



保健室から ~新着任と健康診断☆~

この4月に新しい養護教諭の先生が着任されました。子どもたちの健康管理や健康診断など毎日温かい目で見守っていただいています。1年間よろしくお願ひいたします。

4月から6月にかけて、毎年学校では定期健康診断が行われます。病気の早期発見だけでなく、自分の体に興味をもつ機会にもなっています。しかし、新学期を迎える環境が変化したばかりの中、健康診断に不安や恐怖を感じている子どもたちが多いのが実際です。本校では、見通しをもって少しでも不安や恐怖を減らして当日が迎えることができるよう、事前指導を行っています。

事前指導では子どもたちに器具を触ってもらい、担任がやってみせ、苦手意識の少ない子どもに見本になってもらうなどしています。繰り返し練習し、数回の健康診断を経験すると、保健室に入ること自体苦手だった子どもたちも、健康診断が上手になって成長をみることができます。これからも安全に、また「できた！」という体験も大切に丁寧に進めていきたいと思います。

